

---

# 【報告】日本ラトビア音楽協会創立20周年

(2024/12/06 金曜日 09:44:56 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 (2024/12/06 金曜日 14:34:01 JST)



## プログラム



《主催者挨拶》 日本ラトビア音楽協会会長 松原千振

《来賓祝辞》 駐日ラトビア共和国大使 ズィグマールス・ズィルガルヴィス  
日本ラトビア友好議員連盟会長 中曾根弘文

《オープニング》日本ラトビア音楽協会合唱団「ガイスマ」の歌

曲目 「風よそよげ」 ラトビア民謡  
編曲：ユリアニュ・アンドレイア  
「ラトビア国歌」 作詞・作曲：パウマニュ・カルリス  
指揮：中村咲子 ピアノ：坂本雅子

《トーク対談》 加藤登紀子氏・大塚清一郎氏（協会常務理事・元ラトビア大使）

ラトビアの子守歌が元歌である「百万本のバラ」、加藤登紀子氏の歌手人生をめぐり興味深いエピソードについてお二人に語っていただきます。

《バグパイプ演奏》東京パイプバンド

「スコットランド・ザ・ブレイブ」、「ハイランド・カテドラル」などの名曲をバグパイプで演奏頂きます。

山根 篤(パイプ・メジャー) 柳館 譲 (パイパー) 海保祐一(スネア・ドラム)  
茂田由之 (バス・ドラム)

《加藤登紀子氏による歌唱》

「花はどこへ行った」

「イマジン」 作詞・作曲：ジョン・レノン オノ・ヨーコ

「百万本のバラ」 バックコーラス・日本ラトビア音楽協会合唱団「ガイスマ」  
編曲：伊藤康英

元歌のラトビアの子守歌「マーラが与えた人生」は、ラトビアの詩人、レオンス・プリエディスの作詞。作曲は、同じラトビアの作曲家ライモンズ・パウルス。その後、ロシアの詩人アンドレイ・ボスネゼンスキーがグルジア(現ジョージア)の画家ニコ・ピロスマニを主題に歌詞をつけ、人気女性歌手アーラ・ブガチョワが《百万本のバラ》

として歌い、瞬く間に大ヒット曲となった。日本では、加藤登紀子氏が1985年の「ほ

